

Miyagi Gakuin Summer College

主催：宮城学院女子大学 MG-LAC 小学生のためのサマーカレッジ実行委員会

キャンパスの自然のなかで
遊び、学び、表現する！

本告知は仙台市教育委員会の承認済です

8月2~3日

(2日間開校)

**参加無料
先着順！**

1-2日目 自然を楽しみ、新たな感覚の世界を拓く

【特別企画】表現活動「森の不思議な住人になる」

講師：宮元三恵（東京工科大学准教授）

- 宮城学院女子大学キャンパス内の遊歩道を本学教員・学生プロジェクトメンバーと散策するなかで、子どもたちにそれぞれの“はてな？”や“きれい”を見つけてもらいます。
- そこで感じた森のイメージから、花や葉っぱやなどの自然の素材を使ってさまざまなコスチュームを制作して、自分たちが想像する「森の不思議な住人」へと変身します。

2日目 自然から学び“はてな？”を追究する

【講師】宮城学院女子大学教授陣

サマーカレッジ校長：狩野克彦 副校長：三浦友悦

- 大学の教授たちが各自の専門性を生かして、子どもたちに寄りそいながら“はてな？”を探究し、「考える」ことを楽しむ学びを発展させます。
- 教科書がない学びの世界へ～自分が感じた小さな疑問をとことん追究するおもしろさ、学びこそが一番楽しい「遊び」なんだということを、発見してください。

場所

宮城学院女子大学

(桜ヶ丘キャンパス)

対象

小学1年生～6年生

最大50名（申込先着順）

日時

8月2日(金)～3日(土)

両日 8:45～16:00 (昼食付)

締切

7月12日 (夕方6時まで受付)

*ただし、応募者が定員に達し次第、締切とさせていただきます。

お申し込み
お問い合わせ

宮城学院女子大学 MG-LAC (リエゾン・アクション・センター)

小学生のためのサマーカレッジ実行委員会 ☎ 022-279-1340

FAX: 022-279-4555 E-mail: lacvolu@mgu.ac.jp

独立行政法人 国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金助成活動」

住友商事「東日本再生コースチャレンジ・プログラム2013」活動・研究助成

小学生のための Summer College 2013

Miyagi Gakuin

【1日目】8月2日(金)

【2日目】8月3日(土)

8:45 - 9:15 はじまりの会 校長先生のごあいさつと、一日の流れについての説明です。
9:20 - (10:40) 遊歩道散策 宮城学院には、緑ゆたかな雑木林や、白鳥の訪れる池があります。大学生といっしょに遊歩道を散策して、自然のなかにあるいろいろな不思議に目を向けてみましょう。
(10:40) - (11:00) 散策をふりかえる それぞれが遊歩道で見つけた「おもしろいこと」を、グループで話して共有します。そこからイメージをふくらませて、午後の表現活動のテーマを決めていきます。自分たちがなってみたら面白いだろうと思う、森にすむ不思議な生き物を想像してみましょう。どんな姿の「森の住人」になってみたいですか？
(11:00) - 12:30 昼食～休憩&遊びの時間 宮城学院のカフェテリア「ピエリス」でのbuffet形式のランチです。調理学の教授が、おいしくて栄養たっぷりのメニューを提供します。昼食の後はフリータイムです。芝生の広場や池で遊んだり、たくさん食べたおなかを休めたり。キャッチボールや折り紙などの遊び道具も用意していますよ！
12:40 - 15:20 表現活動「森の住人の衣装をつくる」 花や葉っぱなどの自然の素材を使って、自分たちが思い描く、森に住む不思議な生き物のコスチュームを、制作します。自由な発想と想像力で、世界のどこにもいないユニークな姿の生き物を、創り出しましょう。宮元三恵先生の指導のもと、大学生も制作に加わって、みなさんをサポートします。
15:30 - 16:00 おわりの会 二日目の講座の内容を、担当教員が紹介します。今日の活動を振り返りながら、明日は何かしたいかを、考えてみましょう。

8:45 - 9:00 はじまりの会 朝のあいさつと、一日の流れについての説明です。
9:10 - 12:10 表現活動「森の住人になる」 昨日から制作してきたコスチュームを完成させます。その衣装を身につけ、体に色を塗ったりして、「人間」から「森の不思議な住人」へと変身しましょう。成果発表として、グループごとに「森の住人」の「ファッションショー」をします。どのグループが、どんな形の不思議を、見せてくれるのでしょうか。
12:20 - 13:50 昼食～休憩&遊びの時間 そのまま「森の住人」として昼食をとり、遊びの時間に入ります。*一部の人は、ここで衣装を脱いで「人間」に戻ります。
14:00 - 15:20 講座の時間 大学の教授たちが専門を生かして、自然の不思議を追究し、学問のエッセンスを手ほどきします。通常の学校のような固定的なクラス編成ではなく、それぞれが見つけた興味に沿って活動を選んでもらい、「学ぶ」という遊びを楽しみます。 ・大平聡(日本古代史) ・田中一裕(生態学) ・松村光太郎(建築材料論) ・平本福子(調理学) ・郷司文男(体育学) ・M.ヘレガスン(英語教育学) ・西浦和樹(教育心理学) ・宮元三恵(空間デザイン) ・校長/狩野克彦 ・副校長/三浦友悦 ・緊急対応/高瀬千工(看護学)、丑田由美 *都合により、プログラム・教員を変更させていただく場合がございます。あらかじめ、ご了承いただきますよう、お願いいたします。
15:30 - 16:00 おわりの会 礼拝堂で、パイプオルガンの演奏を聴きながら、修了証書を受け取ります。*その後、衣装を脱いで「人間」に戻ります。

*サマーカレッジへの保護者のご参加は、ご遠慮いただいております。ただし、8月3日の「おわりの会」については見学が可能ですので、希望される方はお申し出ください。また、16時まで学内での待機を希望される方は、本学内にあるカフェテリア「うふカフェ」と生協売店を、ご利用いただけます。

小学生のためのサマーカレッジ 2013 申し込みフォーム (表面に記載した電話・メール・FAXのいずれでも受け付けます)

(ふりがな) 氏名	女・男	生年月日 平成 年 月 日
立 小学校 年生	(ふりがな) 保護者氏名	
自宅(連絡先)住所 〒	電話番号	
E-MAIL (間違いがないようははっきりご記入ください)	FAX番号	
予定の交通手段 8月2日登校: 8月2日下校: 8月3日登校: 8月3日下校:	本学からのご連絡方法 電話 / FAX / E-MAIL その他 ご質問や、特別な配慮のご要望などがございましたら、ご記入ください。	交通手段や準備などに関して、本学からご連絡を致します。その際に、もっとも確実でご都合のよい連絡手段を選んで、○をおつけください。

宮城学院女子大学 MG-LAC 小学生のためのサマーカレッジ実行委員会